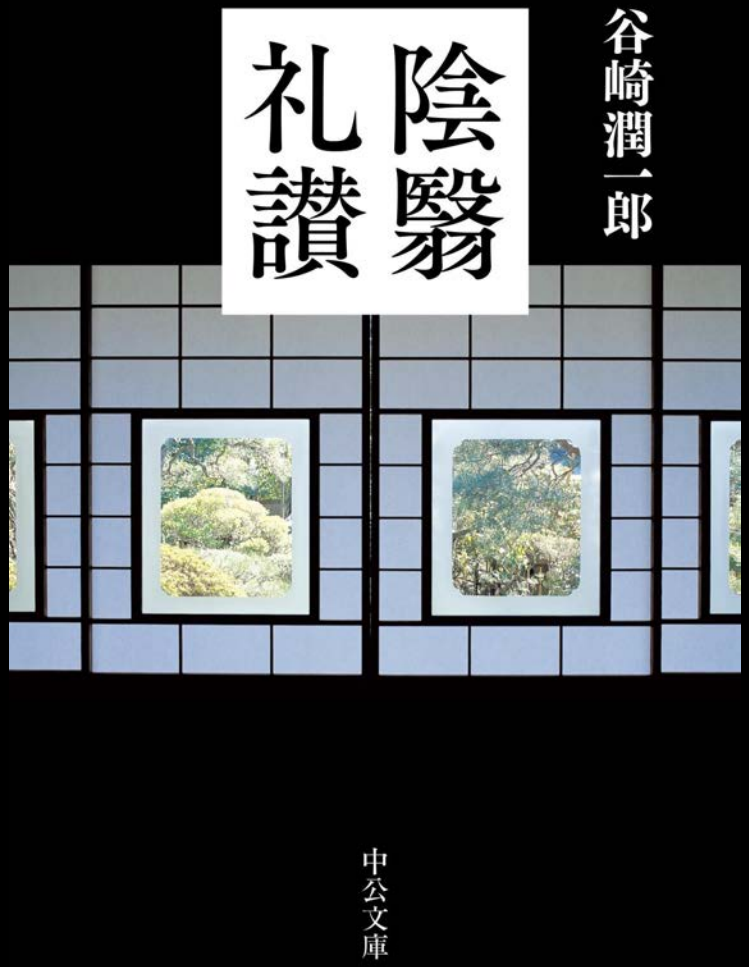
日本の美「陰翳」



『陰翳礼賛』谷崎潤一郎

In Praise of Shadows

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

「西洋的な感覚」「日本的な感覚」

西洋　：

　理性、合理性、言語での表現に重き

　二元論（一神教、神と人　正義と悪）

日本　：

　感性、和をもって貴し、曖昧さ

　多元論（多神教、八百万の神）

日本人の本質には、「協調」「調和」と「曖昧さ」の中で
多元的に物事を、頭と心で見てきた。

→　３つ以上の判断軸をもつ

・「早い」「遅い」だけでない別の軸　（例：+楽しい）

「瑠璃光院」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

西洋知（二元）　と　日本知（多元）

西洋知

：光と陰の二元論的な美学

「金」の扱い：明るい光として表現（金の銅像）

日本知

：光と陰のスペクトルによる

多元論的な美学

曖昧さ、言外暗示（察する力）

「金」の扱い：奥の暗がりで鈍く輝く、小さな灯火としての表現

「喜鶴亭」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

継承し大切にしたい「日本の3つの美意識」

① **侘**（わび）　：「不足の美」

・「質素の美」：有り余る程の素材ではなく、限定された本物の素材の繰り返し

・「狭小の美」：限られた面積で豊かにする。足ることを知る。

② **寂**（さび）　：「閑寂（かんじゃく）の美」

・「深緑の美」：深みのある植物による美

・「老化の美」：自然素材による経年美化

③ 幽玄（ゆうげん）　：「余情の美」　（余情：物事が終わったあとも、心から消えないその味わい。）

・（「侘」＋「寂」）×「陰翳（光と陰）」＝「余情の美」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

日射遮蔽とは

「日差しを防ぐ」　△

「陰翳を表現する」◎

「大真屋の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

日射遮蔽とは、「陰翳」をつくること

光と陰だけでなく、

陰のグラデーションをつくる

〈深い庇とRの天井による表現〉

「風色の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

写真撮影という訓練　（写真撮影で設計力向上）

光と陰の「階調」を意識すると、**写真表現** が豊かになる。

（階調とは、濃淡を表すグラデーションのこと）

光と陰の「階調」を意識すると、**設計表現** が豊かになる。

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

光の魅力は、陰の豊かさで決まる

窓から注ぐ光の繊細さを感じるのは、

そこに、

豊かな「陰の階調」が存在するから。

「瑠璃光院」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Liveartリヴアース

居心地

「窓」×「風景の切取」＝「居場所」

「風色の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Liveartリヴアース

居心地

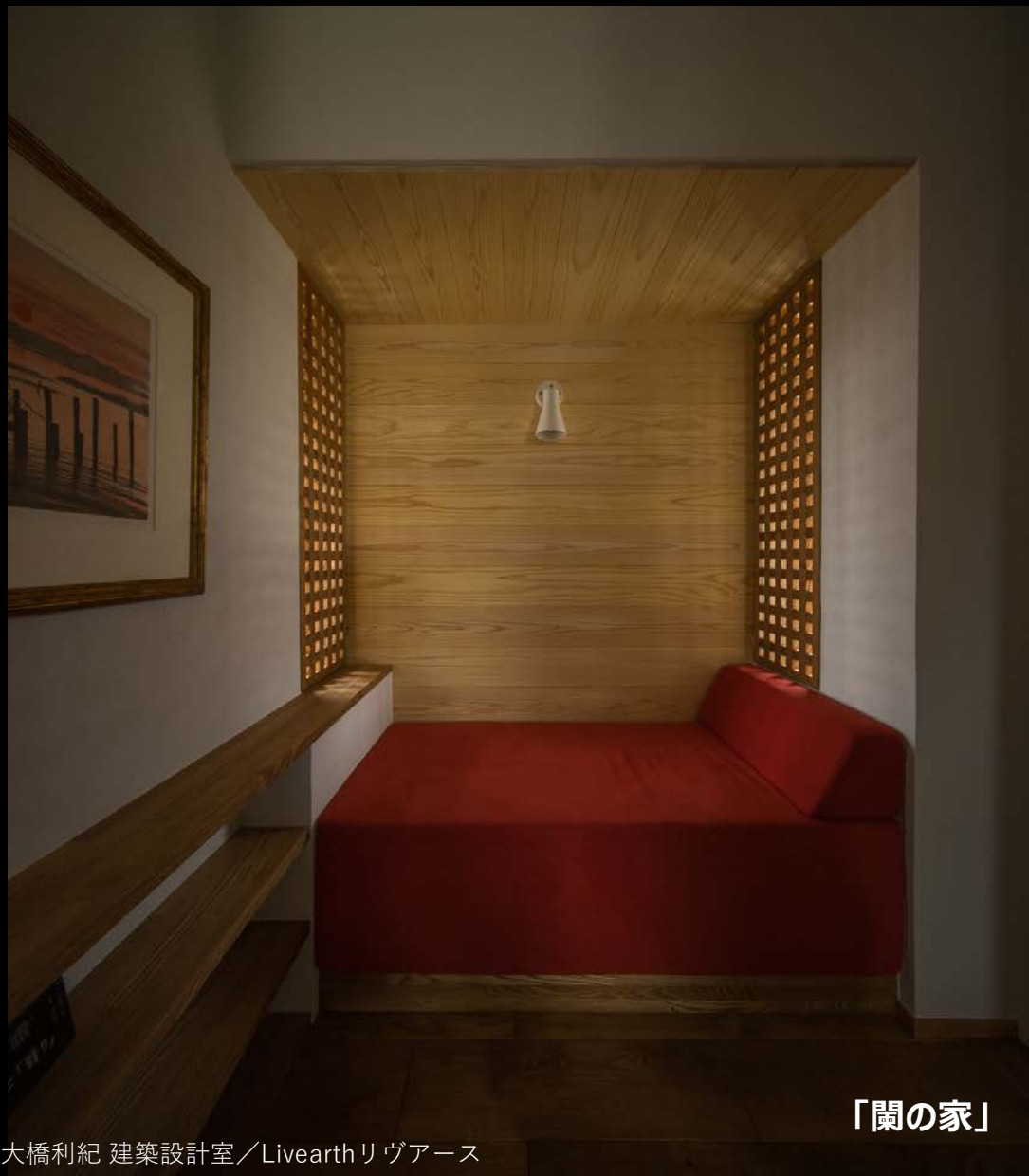
「風色の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

居心地

「窓辺」と「居場所」を

重ねると『物語』がうまれる



「蘭の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

居心地

「物語」がやがて、

『ブランド』を形成する

「蘭の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

居心地

3つの要素で居心地が決まる

1 「窓の大きさ」

2 「窓の位置」

3 「残り壁面の量」

〈天井高さ1900の3畳の和室の例〉

「暁の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

居心地

「建築空間をつくる」 ≒

「窓周りの余白」をどのように表現するか？

「前庭奥庭の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

居心地

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

居心地

広葉樹 × 日射遮蔽 = 情緒

「包曲の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Liveartリヴアース

「窓」

窓からは、

色々なモノが入ってくる。

「そよ風∩強風」

「木々の香り∩排気ガス」

「冬の日射∩夏の日射」

「庭への風景∩ 他人の視線」etc..

何をどのぐらい「取得」し、

どのぐらい「抑制」するか？

その考察と選択を「設計」と呼びます。

『畑空の家』

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

「窓」

「窓の取り扱い方」が「設計者の個性」を決め、

「設計者の個性」が、会社の「ブランド力」となる。

「風色の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース

「窓」

「長尺屋根の家」

copyright © 株式会社大橋利紀 建築設計室／Livearthリヴアース